



下広原区敬老会



Takaharu town assembly report



高原町

議会だより

たちばな 

「高原町の町木」

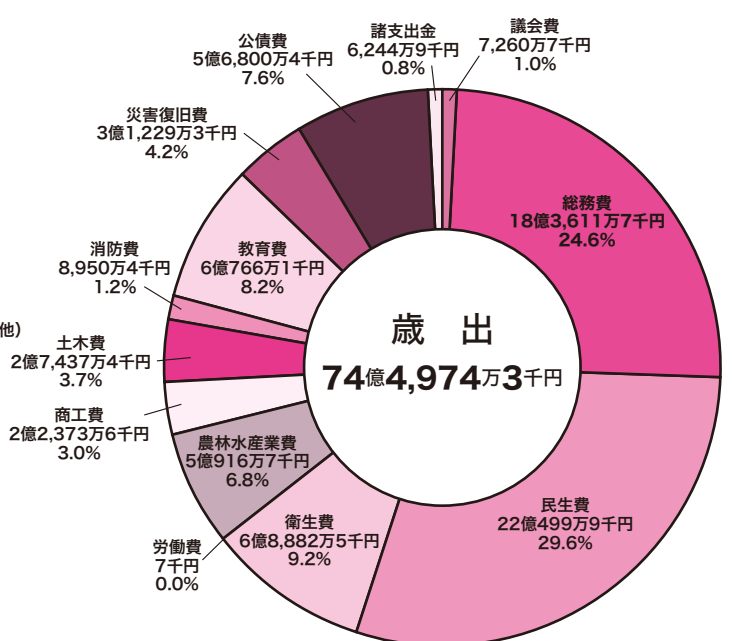
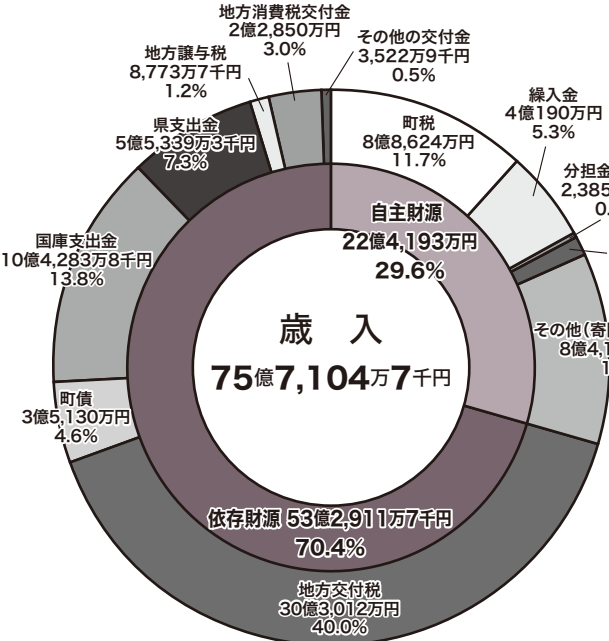
97号

令和8年 9月定例会（第5回）

【目次】

議会のあらまし	・ ・ ・ ・ ・ P 2 ～ P 4
総務経済常任委員会	・ ・ ・ ・ ・ P 5
文教厚生常任委員会	・ ・ ・ ・ ・ P 6
一般質問	・ ・ ・ ・ ・ P 7 ～ P 10
議会の動き	・ ・ ・ ・ ・ P 11
きらり☆たかはるびと・編集後記	・ ・ ・ ・ ・ P 12

令和7年度一般会計歳入歳出決算



※歳入歳出差引額は、1億2,130万4千円
実質収支額は、翌年度への繰越額2,615万8千円を差し引いた、9,514万6千円である。



認定1号決算
賛成討論 QR



認定1号決算
反対討論 QR

【令和7年度 主な事業】

- ①健康づくりと地域医療の充実
 - ◆病院整備事業 . . . 3億4,084万2千円
 - ◆都城夜間急病センター運営負担金 . . . 437万6千円
- ②教育環境の整備
 - ◆車輛運行事業（スクールバス購入・リース含む） . . . 2,224万3千円
 - ◆小中学校町費職員配置事業（複式学級での学年別授業・特別支援教育支援員） . . . 6,047万5千円
 - ◆小中学校閉校記念事業 . . . 284万9千円
 - ◆「たかはる学園」校歌制作業務委託事業 . . . 60万円
- ③災害に強いまちづくり
 - ◆農業水路等長寿命化・防災減災事業（川除地区・鷹巣中尾地区） 2,037万5千円
 - ◆多目的防災拠点施設整備事業（上麓区） . . . 538万8千円
- ④農林畜産業・商工業の振興と雇用の創出
 - ◆地域商社活動・開発推進事業 . . . 7,195万6千円
 - ◆高原町商工会育成事業 . . . 650万円
 - ◆中山間地域等直接支払交付金事業 . . . 4,721万7千円
- ⑤観光の振興
 - ◆皇子原公園・御池キャンプ村管理運営委託事業 . . . 1,500万円
 - ◆御池松の港野営場転落防止柵設置工事 . . . 601万7千円
 - ◆SNS広告チャンネル運用事業 . . . 231万円
 - ◆ガイド養成事業（インタープリター） . . . 440万円
- ⑥子育て支援・少子化対策
 - ◆公立保育所指定管理事業および処遇改善業務委託事業 . . . 1億2,521万3千円
 - ◆児童手当 . . . 1億6,066万5千円
 - ◆おむつのサブスク導入事業 . . . 70万5千円
 - ◆小中学校給食運営事業（運営・給食費の半額補助など） . . . 7,057万8千円
- ⑦公共施設の整備
 - ◆道路舗装・補修等事業（単独・補助） . . . 1億3,621万4千円
 - ◆町道維持補修等 134件 . . . 3,070万2千円
 - ◆イベント広場改修工事 . . . 212万8千円
 - ◆総合運動公園の有料公園施設等の管理業務委託 . . . 1,860万円
 - ◆ほほえみ館・神武ホール各種修繕 . . . 1,060万6千円
 - ◆小学校施設整備事業 . . . 9,334万1千円



農地耕作改善事業 農道整備狭野
3期地区3工区



令和7年度国立公園整備事業御池
松の港野営場転落防止柵設置工事



令和7年度高原小学校機械設備工事



令和7年度高原小学校校舎改修工事



令和7年度高原小学校男性トイレ棟
新築工事

各会計別歳入歳出

各会計別	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
一般会計	75 億 7,104 万 7 千円	74 億 4,974 万 3 千円	1 億 2,130 万 4 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	30 万 1 千円	30 万円	1 千円
国民健康保険特別会計	14 億 3,096 万 2 千円	14 億 1,398 万 5 千円	1,697 万 7 千円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	15 億 3,586 万円	14 億 1,612 万 5 千円	1 億 1,973 万 5 千円
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	710 万 8 千円	631 万 1 千円	79 万 6 千円
後期高齢者医療特別会計	3 億 3,876 万 6 千円	3 億 3,864 万 4 千円	12 万 1 千円
事 業	営業(医業)収益	営業(医業)費用	営業(医業)利益
水道事業	1 億 5,249 万 8 千円	1 億 6,535 万 1 千円	△1,285 万 3 千円
農業集落排水事業	509 万 5 千円	4,352 万 3 千円	△3,842 万 7 千円
病院事業	6 億 4,853 万 4 千円	8 億 6,258 万 1 千円	△2 億 1,404 万 7 千円

高原町の基金

区 分	令和6年度末	令和7年度中増減高	令和7年度末現在高
財政調整基金	13 億 1,842 万 9 千円	2 億 5,351 万 8 千円	15 億 7,194 万 7 千円
公共施設等整備基金	5 億 3,490 万 9 千円	3,159 万 5 千円	5 億 6,650 万 4 千円
ふるさと振興基金	6 億 2,224 万 9 千円	5,708 万 8 千円	6 億 7,933 万 7 千円
その他16基金の合計額	14 億 5,082 万 9 千円	△1,604 万 9 千円	14 億 3,478 万円

⑧ふるさと納税の推進

◆ふるさと納税特産品贈呈事業 . . . 5 億 5,402 万 2 千円

⑨移住・定住の推進

◆移住定住支援金交付事業 591 万 2 千円
◆地域おこし協力隊員設置事業 1,815 万 3 千円

⑩高齢者支援

◆養護老人ホーム峰寿園運営事業 . . . 1 億 2,216 万 7 千円
◆高齢者の生きがいと健康づくり事業(茶飲み場等) 256 万円

⑪資源と魅力を生かした地域の活性化

◆高原観光協会運営支援事業 833 万円
◆たかはるメタサービスエリア防災・災害モード拡充事業 480 万円
◆地域運営組織活動補助金(後川内まちづくり準備委員会への活動支援) . 474 万 2 千円
◆多面的機能支払交付金
(鹿児山・湯之崎・中平・下村移・下後川内農地環境保全会への支援) . 344 万 5 千円

⑫地域交通の充実

◆地域交通機関運行維持対策事業
(町内全域を対象にしたデマンド運行) 160 万 9 千円

⑬災害復旧

◆農業用施設災害復旧費補助 1,951 万 4 千円
◆公共土木施設災害復旧費補助 2 億 9,277 万 9 千円

⑭物価高騰対策

◆たかはる暮らし応援商品券事業 293 万 7 千円
◆物価高騰等対策プレミアム付商品券発行事業 2,072 万 7 千円
◆低所得者支援及び定額減税補正給付金給付事業 2,410 万 7 千円
◆物価高騰対応子育て応援手当(事業費・事務費) 2,220 万 6 千円
◆福祉施設等物価高騰対策支援金(10施設) 225 万円
◆医療等施設物価高騰対策緊急支援事業 72 万 5 千円
◆園芸農家等エネルギー高騰対策支援事業 324 万円
◆畜産飼料高騰対策支援事業 1,261 万 1 千円
◆和牛繁殖経営緊急対策支援事業 975 万 6 千円
◆小学校・中学校給食費物価高騰対策補助金 350 万円

※千円未満は切り捨てて表示しております。



9月 定例会

第5回定例会において、報告2件、同意2件、承認1件、議案(補正予算等)8件、認定8件が提案され、原案どおり、同意、承認、可決、認定しました。

主なもの

【報 告】

- 令和7年度高原町健全化判断比率及び資金不足比率
- 令和7年度奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社決算及び事業実績

ふるさと納税寄附額	
実 績	前年度比
5億1,000万円	▲1億1,100万円

決 算 額		
収 入	支 出	当期純利益
3億7,782万4千538円	3億6,075万619円	1,707万3,919円

【同 意】

- 教育委員会の委員 福丸 幸治さん
- 固定資産評価審査委員会の委員 温水 敏浩さん

【承 認】

- 令和8年度高原町一般会計補正予算(第3号)・・・補正額 359万8千円
- ・台風、梅雨前線豪雨による災害復旧の測量設計

【議 案】

- 令和8年度高原町一般会計補正予算(第4号)・・・補正額 1億5,464万4千円
- ・債務負担行為 御池キャンプ村管理運営委託 令和9年度から令和13年度・・・3,000万円
- 皇子原公園・林業野外活動施設管理委託 " "・・・7,000万円
- ・農業水路等長寿命化・防災減災事業・・・6,000万円

- 令和8年度高原町一般会計補正予算(第5号)・・・補正額 300万円
- ・小学校施設整備事業 スロープ等設置のバリアフリー化

【総 額】 78億982万4千円

- 令和8年度高原町病院事業会計補正予算(第3号) **【補正額】** **【総 額】**
- ・資本的収入(企業債) 1,230万円 1億6,140万1千円

- ・資本的支出(超音波診断装置・放射線室空調機器改修工事)
- 【補正額】** **【総 額】**
- 1,236万円 1億9,072万3千円

採決が分かれた議案の議員別賛否一覧 令和8年第5回定例会 議決結果(内容)

議 案 番 号	件 名	議決結果	① 岩元 礼子	② 福澤 卓志	③ 温水 宜昭	④	⑤ 山下 香織	⑥ 西嶋 陽代	⑦ 外村 仁	⑧ 郡山 貞利	⑨ 末永 充	⑩ 前原 淳一
議案第40号	令和8年度高原町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	●	○	-	○	○	○	○	○	-
認定第1号	令和7年度高原町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	-	○	●	○	○	○	-
認定第3号	令和7年度高原町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	-	●	●	○	○	○	-
認定第4号	令和7年度高原町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	-	○	●	○	○	○	-
認定第5号	令和7年度高原町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	-	○	●	○	○	○	-

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席



補正予算の
賛成討論 QR



補正予算の
反対討論 QR

決算における委員会審査

総務経済常任委員会

(審査：建設水道課が所管する認定3件、議案1件)

認定第2号：住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定

歳入については、貸付金元利収入30万円と繰越金1,000円です。
歳出については、全額土木費です。

委員会の意見⇒ 収入未済額は2名の1,329万4,396円となっており、引き続き法的措置も視野に入れ、回収業務に努力されたい。

認定第7号：工業用水道事業決算認定

今年度も給水は行っていない。

委員会の意見⇒ 企業債の償還金の終期が令和10年3月1日となっているが、今後の稼働計画・事業計画を含め検討されたい。

認定第8号：農業集落排水事業決算認定

加入状況は、区域内戸数289戸のうち、228戸（加入率 78.9%）が加入しています。
支出の主なものは、企業債償還金474万684円です。

委員会の意見⇒ 公営企業としての経営の効率化を図り、今後の事業の在り方について、十分に調査研究されたい。



令和7年度国道221号線 配水管布設替工事(歩道工事に伴う)1工区

議案45号：水道事業利益の処分及び決算認定

年度末、給水人口は、8,061人（前年比 △209人）
給水件数は、4,336件（前年比 △27件）
年間配水量は、154万532m³（前年比 +1万7,429m³）
年間有収水量は、111万9,535m³（前年比 △9,080m³）です。

委員会の意見⇒ 人口減少等による給水収益の減少や施設等の老朽化、物価や人件費等の高騰により、今後の施設等の更新・改修等に多額の費用が必要となる事が見込まれる。計画的・効率的な施設の更新・改修を行い、また災害への備えも進めるとともに、将来を見据え、持続可能な経営の在り方について検討し、受益者間負担の公平性を確保しつつ、安心、安全な、水の安定供給に努められたい。



本会議で、令和9年度に開催される第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（国スポ・障スポ）の啓発のため、国スポ・障スポポロシャツを着用しました。また9月10日から自殺予防週間のため、自殺予防対策ポロシャツを着用しました。



高原町開催競技はアーチェリーで、国スポは令和9年10月1日～3日、障スポは令和9年10月24日、高原町総合運動公園で開催されます。



決算における委員会審査

文教厚生常任委員会 (審査：町民課、税務課、福祉課、病院が所管する認定4件)

認定第3号：国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

令和7年度の加入状況は、平均被保険者数 2,051人 (前年比 △76人)
平均世帯数 1,386世帯 (前年比 △24世帯) です。
保険税の滞納者は、144人 (前年比 △15人)、
滞納処分 (差押) は、50件中40件で、額は159万5,174円です。

委員会の意見⇒ 一人あたりの医療費は、令和7年度58万5,410円と県内の高い方から3番目であり、県内市町村平均46万9,473円を上回っている。今後も被保険者数の減少や高齢化の進展等により、一人当たりの医療費が増加することが予想されるため、特定健診・保健指導の受診率向上にさらに取り組み、国民健康保険事業の安定的な運営を図られたい。

また、不納欠損処分が令和6年度より499万4,427円増加しているため、被保険者間に不公平感が生じないように、慎重かつ厳正な取り扱いを行い、より一層の徴収率向上に努められたい。

認定第4号：介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定

令和8年3月末現在の第1号被保険者数は、3,639人 (前年比 △44人)
要介護・要支援認定者数は601人 (前年比 △11人) です。
介護保険料の滞納者は44人で、滞納額は、204万2,606円です。
不納欠損処分は47人で、167件の114万8,769円です。

委員会の意見⇒ 高原町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画の趣旨を基本に、今後も高齢者が安心して日常生活が営めるよう、介護予防に積極的に取り組むなど、中長期を見据えた介護サービスを行うため、介護を支えるための人材の育成確保を進め、介護保険事業の円滑な運営に取り組まれたい。

また、不納欠損処分については、被保険者間に不公平感が生じないように慎重かつ厳正な取り扱いを行い、より一層の徴収率向上に努められたい。

認定第5号：後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

令和8年3月末現在の被保険者数は、2,037人 (前年比 +11人) です。
不納欠損処分はなかったが、滞納者が27人で、滞納額は58万8,120円です。

委員会の意見⇒ 高齢化の進展や医療の高度化等により、医療費が増加していることから、後期高齢者医療広域連合納付金も増加してきている。被保険者の医療の確保と健康の維持増進のため、各種保健事業の推進啓発により、保険給付費の抑制を図り、引き続き適切な財政運営に努められたい。また、不納欠損処分はなかったが、保険料滞納があるため、被保険者間に不公平感が生じないように、納付誓約書の提出や一部入金等の時効中断の措置に取り組まれたい。

認定第6号：病院事業決算認定

令和8年3月末時点の診療体制は、常勤医師2人、他職員36人の計38人で運営されています。
入院患者数は、延べ 1万2,493人 (1日平均 34.2人) (前年比 +23人)
外来患者は、延べ 1万7,853人 (1日平均 60.7人) (前年比 △446人) です。

委員会の意見⇒ 医業収支では2億1,404万7,436円の損失となっているが、医業外収支では他会計負担金や物価高騰支援の補助金の受け入れにより2億5,061万5,239円の利益となり、結果として3,656万7,803円の経常利益となっている。

レスパイト入院や救急応需率の増加等、積極的な経営努力により、一定の経営改善が見られた。

人件費や物価高騰等により前年度から医業損失額が増加しているため、今後も経営努力を継続し、職員一丸となり損失額の圧縮を図られたい。

今後の人口減少や少子高齢化の急速な進行により、医療需要が大きく変化することが予想されることから、医療提供体制の在り方等、必要な検討を進められ、引き続き経営健全化に取り組まれたい。

子供たちの最善の利益について



いわもと れいこ 議員
岩元 礼子



(一般質問の様子)

【問】子供たちの命と心を守るため、児童生徒のタブレット端末にチャイルドラインのアイコンの設定を進めていただきたい。

【答】子供たちがいつでも相談できる体制を整えるために、子供たちが使用するGIGAスクール端末に「チャイルドライン」を設定し、学校を通して周知していきたい。

●盆踊り祭りについて

【問】町民主体で開催された盆踊り祭りについて開催をどのように受け止めているか、またどのような支援を行ったか。

【答】地域コミュニティの維持、活性化の観点からも評価している。町が行った支援として、地域彩生デザイン支援事業補助金を活用、企画・運営に関する助言、必要な備品の貸し出しなど可能な範囲での支援を行った。当日はボランティアとして町職員、地域おこし協力隊が会場設営や運営の活動支援を行った。

【問】今後の支援、後押しにはどのようなことができるか。

【答】住民主体の活動が継続・発展するよう住民自主運営を基本とし、行政も可能な範囲で支援してまいりたい。



▲第1回 たかはる盆踊りまつりの様子

●高原町観光協会について

【問】商工会会長が観光協会会長を兼務することとなった。町が運営補助金を支出している観光協会、商工会の役割を伺う。

【答】観光協会は、地域の観光資源を活かして地域全体の利益を生み出す役割を担い、自治体・事業者・住民をつなぎ、観光振興と町づくりを進めていただいている。商工会は地元の企業と地域経済を支える総合的な支援機関であり、経営支援・地域活動などを通じて地域産業の振興とまちづくりを進めていただいている。今後、各組織の自主性を尊重しつつ、連携やまちづくりに取り組んでいきたい。

高原町財政と民生費について



ぬくみず よしあき 議員
温水 宜昭



(一般質問の様子)

【問】普通交付税の現状と利用について。

【答】高原町は27億6,667万4千円で前年度比約2億3,700万円の増(9.4%)となり物価高騰等による経費増や住民サービスを安定的に提供するための財政需要に適切に充当し、最も効果的に活用していきたい。

【問】食料品の消費税減税で予想される影響について。

【答】国や県の動向を注視し、必要に対応を実施していく。

【問】民生委員・児童委員の活動費について。

【答】令和8年度から活動費や協議会費が増額されており町として県補助金の約2倍以上の活動費を支給している。又担い手不足については、地域の支援に支障が生じないよう協議・検討していきたい。

【問】にしもる基幹相談センターや「つなご」の利用状況と今後の支援策について。

一般質問が聞きたい?



【答】つなごの相談件数247件、にしもる基幹相談センター410件の相談があり、今後は関係機関との連携を強化し、早期把握・早期支援に努めていく。

【問】重層的支援体制の整備について。

【答】本町では令和7年度に国の重層的支援体制整備事業移行準備に取り組んできた。今後は関係機関と連携しながら持続可能で実効性のある支援体制の構築に努める。

【問】国保税の在り方について。

【答】平成29年度に県へ赤字削減・解消計画を申請し、令和元年度から法定外繰入金金の解消を図ってきた。今後は国保会計の運営状況を見ながら町民負担軽減につなげ、基金の積立に努めたい。また令和15年度から18年度には県内統一税率による課税の工程が示されており、協議を重ねていく。

【問】峰寿園の運営状況と今後の運営形態について。

【答】町直営移行から3年目で稼働状況は98%である。なお、当面は「直営」での運営を行い、5年後の見直しを予定している。

町民の意見を反映した施策の推進



ほかもら ひとし 議員
外村 仁



(一般質問の様子)

●スポーツ支援について

【問】中央運動公園、総合運動公園に夜間照明を設置できないか。

【答】ナイター設備の再設置については考えていないが、特に子ども達の練習環境については改善に努めてまいりたい。

●ふるさと納税について

【問】今年度の納税受入額の見通しと一昨年・昨年の同時期との比較について。

【答】令和8年4月から7月までの申込額が約7千78万円、令和7年は8千33万2千円、令和6年度は8千7百44万1千円となっている。

●外郭団体について

【問】観光協会と地域商社を統合する考えはないか。

【答】現時点において統合の考えはない。

●公共施設について

【問】総合交流センター計画開始から国への交付金申請、決定までの過程について。

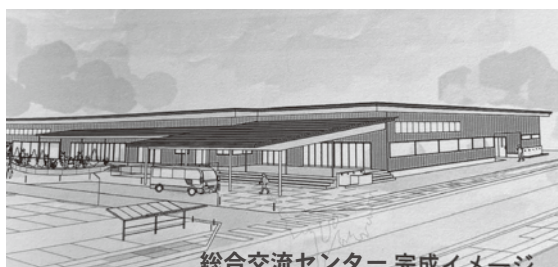
【答】令和7年8月18日から検討開始し、補助制度の適用可否や事業の骨格を固める必要があったため、庁内調整と外部の関係機関との協議を優先して進めた。その後令和8年2月10日に実施計画書を国へ提出し、4月7日交付決定となっている。

【問】建設予定地について今後変更の余地はあるか。

【答】既存のサッカー広場や学校、多目的芝生広場への動線を勘案するとともにスクールバスの乗降場所としても利用することから、子ども達が安全に乗降可能な場所として現在の位置が最適であると考えている。

【意見】真に子ども達の事を想うのであれば、校門横の駐輪場をスクールバスの乗降場所として整備した方が安全面から最適と考える。

町としても幅広く声を聞き、立地や使いやすさ、安全面などを丁寧に検討してほしい。



総合交流センター完成イメージ

憲法をいかして



にしじま はるよ 西嶋 陽代 議員



(一般質問の様子)

●自衛隊への個人情報提供

【問】自衛官募集にかかる個人情報提供はどうなっているか。

【答】紙媒体による情報提供。当該年度に18歳、および22歳となる方の名簿を提出している。氏名、住所、性別、生年月日の4項目を提供。令和8年度は、110名分。

【問】個人情報提供を本人の同意も得ずに提供することは、憲法13条のプライバシー権の侵害にあたるか。

【答】自衛隊法施行令120条において、町から募集対象者の情報を提供することは認められている。

【問】除外申請（名簿から除く）は可能か。郵送でお知らせしてほしい。

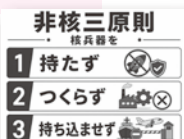
【答】現在、定めていない。今後、申請方法や様式等を整備するよう協議する。

●非核三原則

【問】町長は、高市首相の「持ち込まず」撤廃の考えをどのように考えるか。

【答】そのような内容の発言は行っていない、と認識している。

【問】町長は、非核三原則をどう考えるか。



【答】唯一の被爆国として、堅持しなくてはならないと思う。

●選挙と主権者教育

【問】若者の投票率は。

【答】令和8年2月の衆議院議員選挙で10代は33.33%、20代は34.34%。他の年代より低い傾向にある。

【問】移動式期日前投票所を設けることはできないか。高齢者や障害のある方が投票しやすい。投票所の集約も考えられているようだが。

【答】調査研究する。

【問】「投票済証」を活用することはできないか。

【答】他自治体の取組を参考にしている。

【問】期日前投票の立会人の報酬は。広く募集してみてもいい。

【答】現在、日額9,600円。募集できるか、検討する。

【問】児童・生徒に対する主権者教育はどうなっているか。「親子で投票に行こう」キャンペーンを実施している自治体もある。

【答】「高原子ども未来議会」を行っている。より良い町づくりのために自分たちができることを考え・行動させることや、地方自治・高原町議会に対する関心・理解を深めること、自分たちの学校生活を見つめ直し、行動させることを目的としている。

ほかに、生徒会選挙を行っている。



スポーツの振興と生物多様性の保全



すえなが みつる
末永 充 議員



(一般質問の様子)

●スポーツの振興

【問】 国スポを契機として、どのような将来像を描き、施設整備を含めた環境づくりを進めるのか。

【答】 観覧席等の施設整備を進めるとともに、総合交流センターを地域交流の促進や、スポーツを核とした、にぎわいづくりに資する施設として整備し、子どもたちが意欲を持ってスポーツに取り組める環境を整える。

●総合交流センターの位置

【問】 どのような基準で決定したのか。

【答】 「スポーツランドの推進」、「子供たちの居場所づくり」、「町民の健康増進」を理念とし、学校や広場への動線、スクールバスの乗降、浄化槽新設が不要であることなどを総合的に判断した。

【問】 駐車場側への位置変更を求める声や、商工会からの嘆願書もあるが。

【答】 総合的に判断し、現在の位置が最適だと考えている。

●生物多様性の保全

【問】 外来生物や外来植物の駆除の対策は。

【答】 「クビアカツヤカミギリ」等については、町民への周知啓発と情報提供による早期発見を進める。「オオキンケイギク」や「メリケンソウ」についても、広報誌やホームページ等で適切な駆除方法を周知し、対策を進める。

【問】 絶滅危惧植物等がシカ等で食害にあっている。皇子原公園内でもボランティア団体が植栽した植物がシカ等による被害を受けている。保全事業が必要であるが。

【答】 来年度から希少植物の長期的な展示・保全を計画しており、調査・検討を進める。



▶ 町内での害虫「ケブカトラカミギリ」による被害

公立保育所の今後の在り方は



こおりやま さだとし
郡山 貞利 議員



(一般質問の様子)

●公立保育所について

【問】 令和9年度からの公立保育所指定管理者の公募状況は。

【答】 令和8年6月17日に指定管理募集の公告を行ったが、応募期限の令和8年7月3日までに応募はなかった。

【問】 今後の運営方針については。

【答】 指定管理者の再公募は行わず、令和9年度からは『直営』にて管理運営を行う方針である。

【問】 現在勤務している職員の処遇は。

【答】 職員の処遇については、所長職は任期付き職員、その他の職種については、会計年度任用職員として公募を行う。給与については、職責に応じ均衡が図れるよう検討していく。

【問】 採用に対する具体的な内容は、いつ頃までに示されるのか。

【答】 園児の保護者のご心配や、町内公立保育所に勤務する職員の不安を払拭するため、10月までを目途に公募する計画である。

●教育行政について

【問】 県立図書館が運用する「ひなた電子図書館」の活用はされているか。

【答】 本町児童生徒へのアカウント配布は、令和6年度9月頃から開始されている。宮崎県立図書館に確認したところ、令和6年度9月から7年度では、年間の利用がほとんどなかった。令和8年度に入り、小中併せて閲覧が196件、貸出が24件となっている。

【問】 児童生徒および保護者への周知のため、学校や教育委員会はどのように関わっていくか、また町民に対する利用促進や利用方法の説明は。

【答】 「ひなた電子図書館」については、児童生徒が学習等で使用できるだけでなく、町民も貸し出し利用券登録があれば利用可能である。児童生徒および保護者へは、学校を通して利用方法等を周知し、町民へは広報等を通じて、利用方法等について周知を図っていく。



ひなた電子図書館サービス
HINATA DIGITAL LIBRARY

県立図書館に来なくても
オンラインで申請・利用
できます！

一般質問が聞きたい？



未来志向で適正な判断を



ふくざわ たくじ
福澤 卓志 議員



(一般質問の様子)

● 広原・狭野小学校跡地利活用

【問】 提出された提案書の内容は。

【答】 各地区4件、両地区あて1件の9件。多目的施設、キャンプ場、フリースクール、農林業、水耕栽培、避難所等の提案があった。

【問】 学校跡地の施設内にある備品等の状態確認は行なっているか。

【答】 確認をしていない。

【問】 残留備品の台帳整備が必要だと考えるか。

【答】 年内に整備を行う。

【問】 利用したいという町民がいた場合、利用可能か。

【答】 利用可能。

【問】 廃校後のプールは防火水槽としての機能を維持すると思うが、藻や動植物の死骸、土砂や火山灰などが堆積して、消火活動に影響があると考ええる。今後の管理や整備等の考えは。

【答】 排水やポンプ車への影響はないものと考えてるが、水の入れ替えを行うなどして対応する。



▲学校跡地のプール

● 公営住宅・公有財産管理

【問】 解体された町営住宅跡地の今後の利活用は。

【答】 用途廃止などを視野に整理し、ゆくゆくは売却を検討している。

【問】 新たに町営住宅の建設予定は。

【答】 ない。

【問】 旧教職員住宅を含む空き住宅の今後の活用は。

【答】 新たな用途に転換が困難なため、売却等に向けて整理を進めていく。

● 奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社

【問】 令和8年度現在までの納税額は。

【答】 令和8年度7月末現在の実績は約7,078万円（目標額5億円）。

【問】 今後の収益増に向けた取り組みは。

【答】 年度内に「体験型・現地決済型ふるさと納税」を構築し、収益増を目指す。

命に向き合う町政を



やました かおり
山下 香織 議員



(一般質問の様子)

● 防災・減災対策について

【問】 町の食料や飲料水の備蓄は十分か。

【答】 新たな被害想定と県の方針を踏まえ、必要な備蓄量を再検討し、計画的に充実させる。

【問】 猛暑時の避難所の空調や非常用電源は。

【答】 全避難所の必要設備を稼働できる非常用電源は未整備。設備や発電機を確認し、スポットクーラーの活用も検討する。

【問】 ペットとの同行避難や用品の備蓄は。

【答】 ペット用品の備蓄はない。飼い主による準備を基本に、用品の備蓄や保健所等との連携・協定を検討する。

【問】 畜産農家への給水、飼料、停電対策は。

【答】 断水時は給水拠点の設置やタンクの貸出しを行い、飼料はJA等が供給する。発電機は酪農家以外の保有状況を把握していない。

● 有害鳥獣捕獲後の処置について

【問】 捕獲した有害鳥獣の処置方法は。

【答】 大型獣類は銃器を使用する。銃器を使えない場合や中型獣類は、殴打で気絶させた後、刃物で心臓や頸動脈を刺し放血する。

【問】 動物と捕獲従事者の負担を減らす方法を検討しないか。

【答】 動物の苦痛という観点からの検証はしていない。国・県や他自治体の事例を調査し、より望ましい方法を検討し、従事者と共有する。

【問】 有害鳥獣を苦しませず、止めさしを行う人の精神的負担も軽減するため、行政としてより良い「命の終わらせ方」を見つけていく考えは。町長に伺う。

【答】 あらゆる角度から情報収集・検討を行う。動物福祉の観点からの止めさし方法や、捕獲従事者への配慮についての提案は、貴重な意見として承る。

議会の動き

◎行政視察受入れ



○7月29日(水)
宮崎県議会行政視察受入れを行いました。

◎専門人材との意見交換



○9月24日(木)
専門人材との意見交換会を行いました。

令和8年7月1日～9月30日まで

7月	2日	子牛品評会
	13日	総務経済常任委員会
	14日	全員協議会 公共施設の在り方検討特別委員会
	15日	文教厚生常任委員会
	22日	議会運営委員会正副委員長研修会
8月	29日	宮崎県議会行政視察受入れ
	5日	文教厚生常任委員会所管事務調査
	6日	正副議長研修会、地方行政問題協議会
	7日	子牛品評会
	24日	総務経済常任委員会所管事務調査
9月	26日	議会運営委員会
	28日	全員協議会
	2日	9月定例会(2日～18日)
	24日	専門人材との意見交換会
	29日	議会だより編集委員会

※この他、議長については議長用務があります。

議会の動き

追跡! Q&A 一般質問

議員が行った一般質問が、町政にどう反映されているのか。事業に
びついたものを議会だより編集委員会で選びました。



令和8年 9月定例会 岩元 礼子議員

Q: 学校のタブレット端末にチャイルドラインの
アイコンを設置してほしい。

チャイルドラインとは18歳までの子供達が友達、
親、先生、周りの大人に相談出来ないことを、誰
にも知られずに、そっと電話やチャットで無料で
相談出来るアプリです。



自分の気持ち
毎日話せる

令和8年9月小中学生が学校で
使用しているタブレットにチャ
イルドラインのアイコンが設定
されました。

チャイルドライン
ホームページのQRコード



12月定例会は **12月2日(水)～** (質問者数等により日程が決まります。)

本会議は午前10時開会 ※請願・陳情を出される方は11月24日(火)までにご提出下さい。

詳細は町公式ホームページにて **YouTubeにてライブ配信をしております。**

高原町議会事務局 ☎42-5138 チャンネル登録をお願いします。





SHIDASHI BENTO 仕出し弁当

一行楽・慶事・法事・会議・会合など
ご予約承っております!

□営業時間/11:00~15:00

□定休日/水曜日

□住所/高原町大字西麓566-1

□電話/090-8148-6825



8月28日open

【きっかけ】

20年前から株式会社にしろ祭典の精進料理を自分達でできないかと思っていました。今回職人が見つけ精進料理の他、お弁当屋さんを始めてみました。お弁当が好評でとてもやりがいのある仕事だと思っています。みなさん、どうぞご利用ください。



プライベートサウナ

Totonou Shin Rin Sauna



□営業時間/10:00~19:30【受付17:15まで】

□定休日/木曜日・第1水曜日

□住所/高原町大字蒲牟田1094番地4

□電話/0984-47-5424

※持参する物:水着・タオル・必要な方はバスタオル
(貸し出しあり、手ぶらでもOK!)

【きっかけ】

霧島連山に魅了されて高原に来ました。もっと町民の方に来て欲しいです。サウナで自由な時間を堪能して、高原の良い水で整ってください。高原の良い所を体験して欲しいです。



居酒屋 りきどん亭 RIKI DON TEI

□営業時間/11:00~14:00【13:30L.O】平日
11:00~14:30【14:00L.O】週末
18:00~22:00【21:30L.O】

□定休日/月曜日

□住所/高原町大字広原4950-3

□電話/0984-47-0451



【きっかけ】高原町で食べる場所が少なかった。思ったよりみなさんが来てくださってありがたいです。みなさんに愛されるお店を目指します。高原の食材を中心に扱っている、より多くの人に食べて欲しいです。

編集後記

今年は台風の影響もなく田んぼの稲穂がきれいですね。
しかし、今年はヒエが多くヒエ取りが大変でした。みなさんの田んぼはいかがでしたか？
日中はまだまだ暑い。農作業や散歩はどうぞご自愛ください。編集委員 岩元 礼子

